



東京税関管内貿易概況（令和6年分）確定

令和6年分の管内貿易概況（確定）について、輸出は、対前年比が14.0%増となり、年としては過去最大となった。輸入も、同6.5%増となり、年としては過去最大となった。

その結果、差引額は、12兆328億円の輸入超過となった（24年連続）。

東京港
輸出入ともに過去最大
輸入超過は24年連続
輸出は、自動車の部分品、電算機類の部分品及び電気計測機器等が増加
輸入は、肉類・同調製品、非鉄金属及び電算機類等が増加

成田空港
輸出は過去最大、輸入は2年ぶりに増加
輸入超過は14年連続
輸出は、半導体等製造装置、科学光学機器及びＩＣ等が増加
輸入は、電算機類、原動機及び通信機等が増加

羽田空港
輸出入ともに過去最大
輸入超過は15年連続
輸出は、再輸出品、医薬品及び科学光学機器等が増加
輸入は、航空機類、バッグ類及び医薬品等が増加

(単位：億円)

	輸出額			輸入額			差引額
	価額	伸率	全国比	価額	伸率	全国比	価額
管内	264,440	14.0%	24.7%	384,768	6.5%	34.1%	▲120,328
東京港	81,650	9.4%	7.6%	164,665	7.5%	14.6%	▲83,015
成田空港	175,111	16.4%	16.4%	194,076	3.1%	17.2%	▲18,965
羽田空港	5,468	17.1%	0.5%	14,302	67.6%	1.3%	▲8,834
全国	1,070,875	6.2%	100.0%	1,127,160	2.1%	100.0%	▲56,284

為替レート：税関長公示レートの平均値
令和6年分

米ドル換算

150.97円/米ドル

令和5年：140.17円/米ドルと比べ7.7%の円安

- 注1. 本発表における港別の貿易額は、東京税関管内の次の官署が管轄する区域に蔵置された貨物の通関額によるものである。
東京港（東京税関本関、東京外郵出張所、立川出張所、前橋出張所、大井出張所）、
成田空港（東京航空貨物出張所、成田航空貨物出張所）、
羽田空港（羽田税関支署）、
管内には、東京港、成田空港、羽田空港に加えて、新潟港（新潟税関支署、東港出張所）、直江津港（直江津出張所）、
柏崎港（柏崎出張所）、新潟空港（新潟空港出張所）、酒田港（酒田税関支署、山形出張所）を含む。
- 注2. 「伸率」は対前年伸率を示す。
- 注3. 「過去最大」は昭和54（1979）年1月以降による。

1. 本資料を他に転載するときは、東京税関の資料による旨を注記して下さい。
2. 本資料の問い合わせは、東京税関調査部調査統計課まで。（TEL 050-5533-6995）
3. 東京税関ホームページ <https://www.customs.go.jp/tokyo/>

●東京税関管内 令和6年確定

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	半導体等製造装置	19,397	31.6	7.3
主 要 品 目 2	科学光学機器	11,825	12.9	4.5
主 要 品 目 3	IC	8,504	13.8	3.2

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	半導体等製造装置	19,397	31.6	7.3	中国
増 加 2 位	科学光学機器	11,825	12.9	4.5	中国
増 加 3 位	医薬品	6,525	24.2	2.5	スイス
減 少 1 位	化粧品類	2,332	-18.8	0.9	中国

【主要国・地域別】	輸 出 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目
対米国	48,471	2年ぶりに増加	11.7	自動車の部分品
対E U(注3)	25,682	4年連続の増加	4.6	科学光学機器
対アジア	164,280	2年ぶりに増加	15.2	半導体等製造装置
対中国(注4)	81,703	2年ぶりに増加	19.1	
対ASEAN(注5)	37,418	2年ぶりに増加	6.0	

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	通信機	32,593	6.3	8.5
主 要 品 目 2	医薬品	32,498	0.1	8.4
主 要 品 目 3	電算機類	27,309	35.1	7.1

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	電算機類	27,309	35.1	7.1	中国
増 加 2 位	航空機類	5,756	83.7	1.5	フランス
増 加 3 位	原動機	11,220	23.7	2.9	米国
減 少 1 位	IC	22,823	-21.5	5.9	台湾

【主要国・地域別】	輸 入 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目	輸出入差引額(億円)
対米国	59,510	2年ぶりに増加	15.9	電算機類	-11,039
対E U(注3)	65,054	4年連続の増加	6.5	航空機類	-39,372
対アジア	210,574	2年ぶりに増加	4.0	電算機類	-46,294
対中国(注4)	114,218	2年ぶりに増加	7.1		-32,515
対ASEAN(注5)	57,154	2年ぶりに増加	6.3		-19,736

●東京港 令和6年確定

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	自動車の部分品	4,313	21.2	5.3
主 要 品 目 2	電算機類の部分品	3,821	16.3	4.7
主 要 品 目 3	プラスチック	3,605	10.7	4.4

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	自動車の部分品	4,313	21.2	5.3	米国
増 加 2 位	電算機類の部分品	3,821	16.3	4.7	米国
増 加 3 位	電気計測機器	2,492	23.7	3.1	韓国
減 少 1 位	半導体等製造装置	3,028	-19.3	3.7	台湾

【主要国・地域別】	輸 出 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目
対米国	22,476	4年連続の増加	23.2	自動車の部分品
対E U(注3)	9,407	4年連続の増加	1.6	医薬品
対アジア	41,119	2年ぶりに増加	2.8	プラスチック
対中国(注4)	18,361	2年ぶりに増加	2.9	
対ASEAN(注5)	12,647	2年ぶりに増加	2.6	

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	衣類・同附属品	12,057	4.5	7.3
主 要 品 目 2	電算機類	10,104	6.5	6.1
主 要 品 目 3	肉類・同調製品	6,976	10.9	4.2

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	肉類・同調製品	6,976	10.9	4.2	オーストラリア
増 加 2 位	非鉄金属	2,501	33.1	1.5	メキシコ
増 加 3 位	電算機類	10,104	6.5	6.1	中国
減 少 1 位	原動機	1,875	-18.1	1.1	ドイツ

【主要国・地域別】	輸 入 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目	輸出入差引額(億円)
対米国	16,377	4年連続の増加	8.9	非鉄金属	6,099
対E U(注3)	19,086	4年連続の増加	6.1	たばこ	-9,679
対アジア	114,238	2年ぶりに増加	7.2	通信機	-73,119
対中国(注4)	66,857	4年連続の増加	7.3		-48,496
対ASEAN(注5)	30,585	4年連続の増加	7.3		-17,938

●成田空港 令和6年確定

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	半導体等製造装置	16,323	49.5	9.3
主 要 品 目 2	科学光学機器	9,279	15.3	5.3
主 要 品 目 3	IC	7,479	16.7	4.3

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	半導体等製造装置	16,323	49.5	9.3	中国
増 加 2 位	科学光学機器	9,279	15.3	5.3	中国
増 加 3 位	IC	7,479	16.7	4.3	台湾
減 少 1 位	化粧品類	605	-35.3	0.3	中国

【主要国・地域別】	輸 出 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目
対米国	24,549	2年ぶりに増加	2.8	科学光学機器
対E U(注3)	15,604	2年ぶりに増加	5.2	科学光学機器
対アジア	118,355	2年ぶりに増加	20.7	半導体等製造装置
対中国(注4)	61,046	5年連続の増加	25.5	
対ASEAN(注5)	23,333	2年ぶりに増加	7.7	

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	医薬品	28,699	-2.0	14.8
主 要 品 目 2	通信機	27,961	4.3	14.4
主 要 品 目 3	IC	18,878	-24.1	9.7

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	電算機類	16,572	61.5	8.5	米国
増 加 2 位	原動機	8,367	33.8	4.3	米国
増 加 3 位	通信機	27,961	4.3	14.4	ベトナム
減 少 1 位	IC	18,878	-24.1	9.7	台湾

【主要国・地域別】	輸 入 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目	輸出入差引額(億円)
対米国	38,734	2年ぶりに増加	13.7	電算機類	-14,185
対E U(注3)	38,587	2年連続の減少	-0.5	医薬品	-22,983
対アジア	88,822	2年連続の減少	-0.1	電算機類	29,533
対中国(注4)	43,854	2年ぶりに増加	6.3		17,192
対ASEAN(注5)	23,580	2年ぶりに増加	7.5		-247

●羽田空港 令和6年確定

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	再輸出品	3,216	25.4	58.8
主 要 品 目 2	医薬品	1,098	27.9	20.1
主 要 品 目 3	科学光学機器	297	12.1	5.4

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	再輸出品	3,216	25.4	58.8	中国
増 加 2 位	医薬品	1,098	27.9	20.1	スイス
増 加 3 位	科学光学機器	297	12.1	5.4	アイルランド
減 少 1 位	IC	96	-28.7	1.8	タイ

【主要国・地域別】	輸 出 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目
対米国	1,324	6年連続の増加	12.5	医薬品
対E U(注3)	526	2年ぶりに増加	67.1	再輸出品
対アジア	2,979	3年連続の増加	12.3	再輸出品
対中国(注4)	1,867	4年連続の増加	10.6	
対ASEAN(注5)	811	3年連続の増加	8.5	

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	航空機類	3,913	335.6	27.4
主 要 品 目 2	バッグ類	1,944	50.5	13.6
主 要 品 目 3	医薬品	1,223	102.8	8.5

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	航空機類	3,913	335.6	27.4	フランス
増 加 2 位	バッグ類	1,944	50.5	13.6	イタリア
増 加 3 位	医薬品	1,223	102.8	8.5	英国
減 少 1 位	IC	207	-47.0	1.4	シンガポール

【主要国・地域別】	輸 入 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目	輸出入差引額(億円)
対米国	3,080	2年連続の増加	105.7	航空機類	-1,756
対E U(注3)	7,223	2年連続の増加	73.2	航空機類	-6,697
対アジア	2,201	3年連続の増加	22.7	電算機類	778
対中国(注4)	806	2年連続の増加	62.7		1,062
対ASEAN(注5)	1,258	3年連続の増加	6.7		-447

(注) 1 輸出はFOB価格、輸入はCIF価格による。

2 伸率及び増加・減少は全て対前年比による。

3 対EUの貿易額は27カ国の実績。

4 対中国の貿易額には対香港及び対マカオの貿易額を含む。

5 対ASEANの貿易額は10カ国の実績。

6 本発表における港別の貿易額は、東京税関管内の次の官署が管轄する区域に設置された貨物の通関額によるものである。

東京港(東京税関本関、東京外郵出張所、立川出張所、前橋出張所、大井出張所)、

成田空港(東京航空貨物出張所、成田航空貨物出張所)、

羽田空港(羽田税関支署)、

管内には、東京港、成田空港、羽田空港に加えて、新潟港(新潟税関支署、東港出張所)、直江津港(直江津出張所)、柏崎港(柏崎出張所)、新潟空港(新潟空港出張所)、酒田港(酒田税関支署、山形出張所)を含む。